

2016年(平成28年)2月18日(木)掲載

くらし

けんこう

エンジョイ! スポーツライフ

高齢者編 ⑦

実は最近、健康のためにスポーツをされていた高齢の方が人工関節手術を受けることが多くなり、手術後にスポーツ復帰を希望されるケースも増えています。人工関節とは文字通り、人工の、つまりヒトが作った関節です。さまざまな原因で自分の関節が壊れてしまい、スポーツどころか日常生活も困るような場合に、自分の関節を人工の関節に取り換える手術が行われます。

ただしそれでも解決できない場合は、痛みを我慢したり、やりたいことを諦めるのではなく、最近では人工関節に取り換えてでも、痛みをなくし、やりたいことをやれるようにするべきだと考えられるようになってきました。

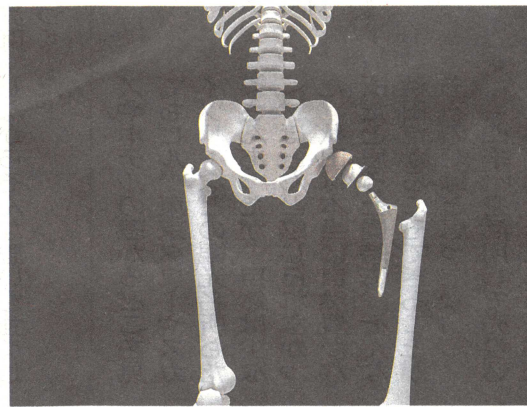
人工股関節手術の実績が多い県内六つの病院で調査をした結果、200人以上の患者さんのうち、33%の方は術後にスポーツをしていました。多いのは水泳とゴルフで、体操やボウリン

しかし、人工関節は最終手段ですので、他の方法で痛みが取れる場合には、まずはその治療を行います。

秋田大医学部付属病院
整形外科医

木島 泰明

人工関節 痛みなくす最終手段



グ、社交ダンスなども人気でした。人工関節は、一度壊れてしまった関節が元通りになる、まるで夢の手術のようにも感じられますが、もちろん欠点もあります。手術

グ、社交ダンスなども人気でした。人工関節は、一度壊れてしまった関節が元通りになる、まるで夢の手術のようにも感じられますが、もちろん欠点もあります。手術



きしま・ひろあき 75年東京都生まれ。秋田大医学部卒、同大学院修了。12年から秋田大学医学部付属病院勤務。県スポーツ医学研究会幹事。

です。全身的な検査をして麻酔や手術が安全に行えることを確認しなければなりません。最後にもう一度書きますが、人工関節は最終手段です。とはいえ、人工関節を用いることで状態を改善させられる可能性はあります。関節の痛みのために思うように動けず困っているようであれば、整形外科を受診してご相談ください。
〈毎月第1、3木曜日掲載〉